

2016年3月8日

お知らせ
各位

アキュセラ・インク
(Acucela Inc.)
(コード番号 4589 東証マザーズ)

The 13th Annual BIO Asia International Conference にて登壇のお知らせ

網膜疾患の治療薬開発に取り組むアキュセラ・インク（米国ワシントン州シアトル市、会長・社長兼最高経営責任者：窪田 良、以下「当社」）は、2016年3月15日から16日まで東京で開催される「**The 13th Annual BIO Asia International Conference (第13回 BIO アジア国際学会)**」にて、眼科医であり、当社の会長、社長兼最高経営責任者 窪田良が「プレゼンテーション」と「パネルディスカッション」に登壇いたしますのでお知らせいたします。詳細は以下の通りです。

《プレゼンテーション》

日時：2016年3月15日（火） 16:00～16:13

場所：グランドハイアット東京2階、ドローイングルーム

演題：視覚サイクルモジュレーション技術による加齢黄斑変性治療薬開発の最前線

《パネルディスカッション》

日時：2016年3月16日（水） 14:30～15:25

場所：グランドハイアット東京2階、コリアンダー

演題：世界規模での臨床試験の実施：承認手続きを加速させるための重要な成功要因

「**The 13th Annual BIO Asia International Conference**」は、Biotechnology Industry Organization (BIO)、BioCentury、一般財団法人バイオインダストリー協会（JBA）が共同で開催する国際会議で、世界各地からバイオテクノロジー業界や製薬業界の関係者が集まります。

窪田博士はこの度の国際会議に登壇するにあたり、次のように述べています。「当社は、眼疾患のアンメットメディカルニーズに対する革新的な治療法の確立を目指し、研究開発をしております。当社の主要パイプラインには、自社開発の『視覚サイクルモジュレーション技術』をもとに開発した、加齢黄斑変性^{*1}に対する経口投与可能な治療薬として『エミクススタト塩酸塩』^{*2}があります。その当社の技術について、本会議に参加される業界の皆様と理解を深めていただけることを期待しています。」

当社は、このような国際会議に積極的に参加することにより、海外及び国内の製薬企業、バイオテクノロジー企業、大学や研究機関、投資家、アナリストの皆様との関係を広げていきたいと考えております。

*1：加齢黄斑変性とは、中心視力の低下を引き起こし、深刻なケースにおいては不可逆的な中心視力の喪失をもたらす網膜疾患です。当社が開発するのは、地図状萎縮を伴うドライ型加齢黄斑変性に対する治療薬候補です。



*2：米国で地図状萎縮を伴うドライ型加齢黄斑変性罹患患者508名を対象に、臨床第2b/3相試験を実施しています。現在、本疾患に対しFDA（米国食品医薬品局）で認可された薬剤はありません。この「エミクススタト塩酸塩」については、糖尿病性網膜症、糖尿病性黄斑浮腫などへの適応拡大を検討しています。

アキュセラ・インク (Acucela Inc.) について

アキュセラ・インクは、失明や著しい視力低下をまねく眼疾患に対し、治療または進行を遅らせる革新的な治療薬・治療技術の探索および開発に取り組んでいる、臨床開発段階の眼科領域に特化した医療ソリューション・カンパニーです。当社と大塚製薬株式会社は、当社が独自に創製した視覚サイクルモジュレーション技術に基づく地図状萎縮を伴うドライ型加齢黄斑変性の治療薬候補「エミクススタト塩酸塩」の共同開発を進めております。

日本語サイト：www.acucela.jp

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

また本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。

【お問い合わせ先】

アキュセラ・インク コーポレートコミュニケーション

TEL：03-5789-5872 E-mail：pr@acucela.com